

本学への爆破予告等の怪文書の対応について

先日、本学に爆破予告が届きました。それから日を置かずに、本日また怪文書が届きました。その内容は支離滅裂であり、要求等もなく、本学を標的に被害を与えるものとは判断できない内容でした。このような爆破予告等の怪文書が各地で連日送られてきており、今後も本学においてこのようなことが続く可能性があります。

現在、警察と連携しつつ大学構内の不審物の確認、不審者への警戒、構内の巡回などによる警備の強化を進めており、被害届も提出をいたします。

各位におかれましては安全確保を最優先とし、不審物を見つけた場合は絶対に触れずに、避難をし、教員、職員にご連絡ください。不審者を見かけた場合についても、同様に安全を確保し教員、職員にお知らせください。

爆破予告等の怪文書の対応につきましては内容を吟味したうえで、検討し対処してまいります。今後も学生、教職員の安全を最優先し、内容によっては休講や業務を停止する可能性もありますので、ご理解とご協力をお願いします。

日本医療科学大学

学長 新藤 博明